

議事録

業務件名		須崎市公共下水道施設等運営事業			
日 時		令和 6 年 11 月 26 日 (火) 自 13:30 ~ 至 15:00			
出席者	須崎市上下水道課 3 名				
	須崎市環境未来課 3 名				
	(株) クリンパートナーズ須崎 (以下 CPS) 6 名				
打合せ場所		須崎市役所	記録作成者		
資料	CPS				
	・令和 6 年 11 月度すさき家パートナーミーティング資料 (CPS)				

打合せ事項、対策・合意事項等

令和 6 年 11 月度すさき家パートナーミーティング

1.出席者を確認した。

2.今月のセルフモニタリングのチェック項目について

- ・セルフモニタリング会議で確認したチェックリスト項目を確認した。

3.経営に関する業務

- ・10月度の財務状況を確認した。
- ・法令順守、情報公開に関して、特に問題が無いことを確認した。

4.汚水管渠

- ・当月は、日降水量 100mm 以上の降雨は発生しなかったため、大雨後の巡回は行わなかったことを確認した。
- ・9人孔の巡回・点検を行った。浸入水が見られる箇所が数か所あり、今後対応策について検討を行っていくことを確認した。
- ・修繕推奨項目リストは、前月から変更がないことを確認した。

5.雨水管渠

- ・当月は 10 人孔の巡回、点検を行った。
- ・いずれの箇所にも軽微な劣化が見られたが、緊急を要する異状はなかったことを確認した。
- ・修繕推奨項目リストは、前月から変更がないことを確認した。

(次項へ続く)

打合せ事項、対策・合意事項等
6.終末処理場
<ul style="list-style-type: none"> ・10月の降水量は、上旬及び下旬のまとまった降雨により、比較的に降雨量が多く、過去5年間で最も多くなった。また流入水量は、降水量と同様に上旬及び下旬に増加しており、過去5年間で2番目に多くなったことを確認した。 ・放流水質は全項目で基準値を満足する結果であったことを確認した。 ・7日、No.1 初沈汚泥引抜ポンプが前回の分解整備から約3年が経過し、ローター部へのし渣の絡みつきが進行していると考えられることから分解清掃を実施し、し渣絡みが確認されたため除去したことを確認した。なお、ステーター等の摩耗も生じていたが軽微と判断し、今回は交換せず再利用したことを確認した。 ・29日、現在までに実施してきた危険状態指摘箇所に対する是正状況を取りまとめた。危険因子の除去や不具合箇所への対処等により不安全状態が解消されたことを確認した。
7.クリーンセンター横浪
<ul style="list-style-type: none"> ・1日、2日、不燃物処理分別施設の改築工事着工前における作業環境測定（CO₂測定）を行ったことを確認した。 ・3日、破碎機から集塵機ライン中継ボックス点検を行ったことを確認した。 ・7~9日、破碎機立ち上げ時、運転不良のため停止したことを確認した。 ・10日、破碎機軸受け部の点検・清掃、試運転を行ったことを確認した。 ・11日、資源ごみ処理系の性能確認を行ったことを確認した。 ・17日、基幹工事のため、一部足場工事を行ったことを確認した。 ・18~28日、基幹工事、仮屋根の仮設工事のため破碎機ライン運転停止したことを確認した。 ・29日、雑用コンプレッサーオイル交換及びエアフィルター清掃を行ったことを確認した。 ・31日、破碎機のNo.1搬送コンベアのエプロン（鉄板）の取り付け部2箇所の欠落を発見。運転停止したことを確認した。 ・浸出水処理施設は、処理停止につながる大きなトラブルの発生は無く、適宜、流入状況等に合わせた運転調整により、良好な水質を維持することができたことを確認した。 ・7日、点検時に原水計量槽の返送側排水配管が閉塞気味で、適切に排水ができず水位が高くなっていた。翌8日に配管内部の清掃を実施し、高水位状態は解消されたことを確認した。配管曲がり部の十分な清掃ができなかった。原水槽自体の老朽化の進行も顕著なため周辺の配管も含めての更新が望まれる。
8.漁業集落排水処理施設
<ul style="list-style-type: none"> ・5地区の対象施設の内、戸島地区を除く4地区は10月5日、19日に戸島地区については19日に保守点検を行ったことを確認した。 ・中ノ島地区の調整ポンプ槽No.2ポンプの絶縁抵抗値が3月と同様に10月も低下したことから、今後も状況を注視していくことを確認した。（0.2MΩを下回れば運転停止の可能性あり。）
9.雨水ポンプ場
<ul style="list-style-type: none"> ・10月は保守点検の結果、特に問題は生じていないことを確認した。
(次項へ続く)

打合せ事項、対策・合意事項等

10. その他連絡事項

- ・次回すさき家パートナーハイ会議の日程案を確認した。
- ・修繕推奨リストは、CPSで管理している作成リストであり、維持管理していく上で必要な修繕項目を、須崎市とCPSで共有することを目的としている。リスト内の項目が修繕された場合は、修繕履歴リストに追記することとなる。
- ・クリーンセンター横浪は、市の判断で施設が改築更新される場合、その情報がCPSと環境未来課とで共有されていないと考えられる。
- ・今後は、市によるクリーンセンター横浪の改築更新等が実施された際には、情報を共有し、修繕機器リストとは別途、施設の管理状況が把握できるリストを作成する。
- ・エプロン盤の脱落により外部委託への未処理ゴミの搬出スケジュールが早くなかった。
今後の対応については、状況に応じて行っていく。
- ・南国市の一般廃棄物埋立て処分場の現場見学の実施を、市からCPSに提案された。実施の方向で段取りを進める。
- ・年末の不燃ゴミの受け入れ作業についての注意を、12月の広報市に案内する予定となっている。

以上

須崎市公共下水道施設等運営事業

すさき家パートナー会議資料

(令和 6 年 10 月度)

令和 6 年 11 月 26 日

 株式会社クリンパートナーズ須崎

目 次

1 出席者	1
2 開催場所、日時	1
3 セルフモニタリングについて	2
4 経営のモニタリング結果（令和6年10月度）	3
4.1 財務管理	3
4.2 内部統制	3
4.3 情報公開	3
4.4 その他	3
5 維持管理のモニタリング結果（令和6年10月度）	4
5.1 汚水管渠	4
5.2 雨水管渠	12
5.3 終末処理場	19
5.4 クリーンセンター横浪	23
5.5 漁業集落排水処理施設	29
5.6 雨水ポンプ場	32

1 出席者

団体	所属	出席者
須崎市	上下水道課	3名
	環境未来課	3名
(株) クリンパートナーズ須崎 (C P S)	取締役	1名
	企画管理部 調査計画部	2名
	施設管理部	3名

2 開催場所、日時

場所：須崎市市役所 会議室

日時：令和6年11月26日（火）13時半～

3 セルフモニタリングについて

今月のC P Sによるセルフモニタリングは、主に以下の内容について行った。(10月度の確認チェックリストは末尾に添付) また11月22日に行ったセルフモニタリングの主な確認内容を次ページ以降に記載した。

表 3.1 セルフモニタリング確認表（令和6年10月度）

種別	項目	10月度確認チェックリスト項番
経営	財務状況	1-6、1-7、1-8
	内部統制	1-11、1-13、1-14
	情報公開	1-16
	技術管理	1-17
維持管理	リスク管理	2-3、2-4
	汚水管渠	2-13
	終末処理場	2-15、2-16、2-17、2-18、2-19、2-22、2-24、 2-25、2-26、2-27、2-33、2-34、2-35、2-36、 2-39、2-40、2-41、2-42、2-43、2-45、2-46、 2-47、2-48、2-49
	漁集処理場	漁-1、漁-2、漁-3、漁-4、漁-5、漁-10
	クリーンセンター横浪	CC-4、CC-5、CC-6、CC-7、CC-9
	雨水ポンプ場	雨P-1、雨P-2、雨P-6、雨P-7、雨P-11、雨P-13
	雨水管渠	雨管-4、雨管-5、雨管-8、雨管-10

4 経営のモニタリング結果（令和6年10月度）

4.1 財務管理

- 1) 収支結果（令和6年10月度）
 - ・10月度の単月収支実績を示した。

4.2 内部統制

- 1) C P S の感染症対策

C P S が行っている主な感染症対策は以下の通りである。

- ・維持管理を担う社員の居室を1Fと2Fに分けて、感染リスクを分散する。
- ・ミーティング時には社員間の距離を確保する。
- ・居室入り口に消毒液を設置し、小まめに使用できるようにする。
- ・定期的に室内に外気を取り入れるなど十分な換気を行う。
- ・終末処理場のエントランスに検温器を設置し、入場者に検温をしてもらう。

- 2) 法令順守

- ・現段階において法令に違反するような事項は確認されていない。（特に就業表にて労基法違反等がないかを確認。）

4.3 情報公開

- ・C P S ホームページに、過去の定例会の概要（議事録）、施設の維持管理状況（放流水質等）を掲載している。

4.4 その他

5 維持管理のモニタリング結果（令和6年10月度）

以下に、令和6年10月度における維持管理状況のモニタリング結果を示した。

確認はチェックリストにより行い、確認資料の抜粋編を以下に記載した。

※点検管理内容の詳細は、別添の各施設管理月報、日報資料参照

5.1 污水管渠

汚水管渠の維持管理として、過年度に実施された汚水管渠劣化調査結果やストックマネジメント計画を基に、重要路線及びその他路線上の緊急度Ⅱと判定された汚水管渠前後の人孔及び管口部を優先的に、点検調査を行う。

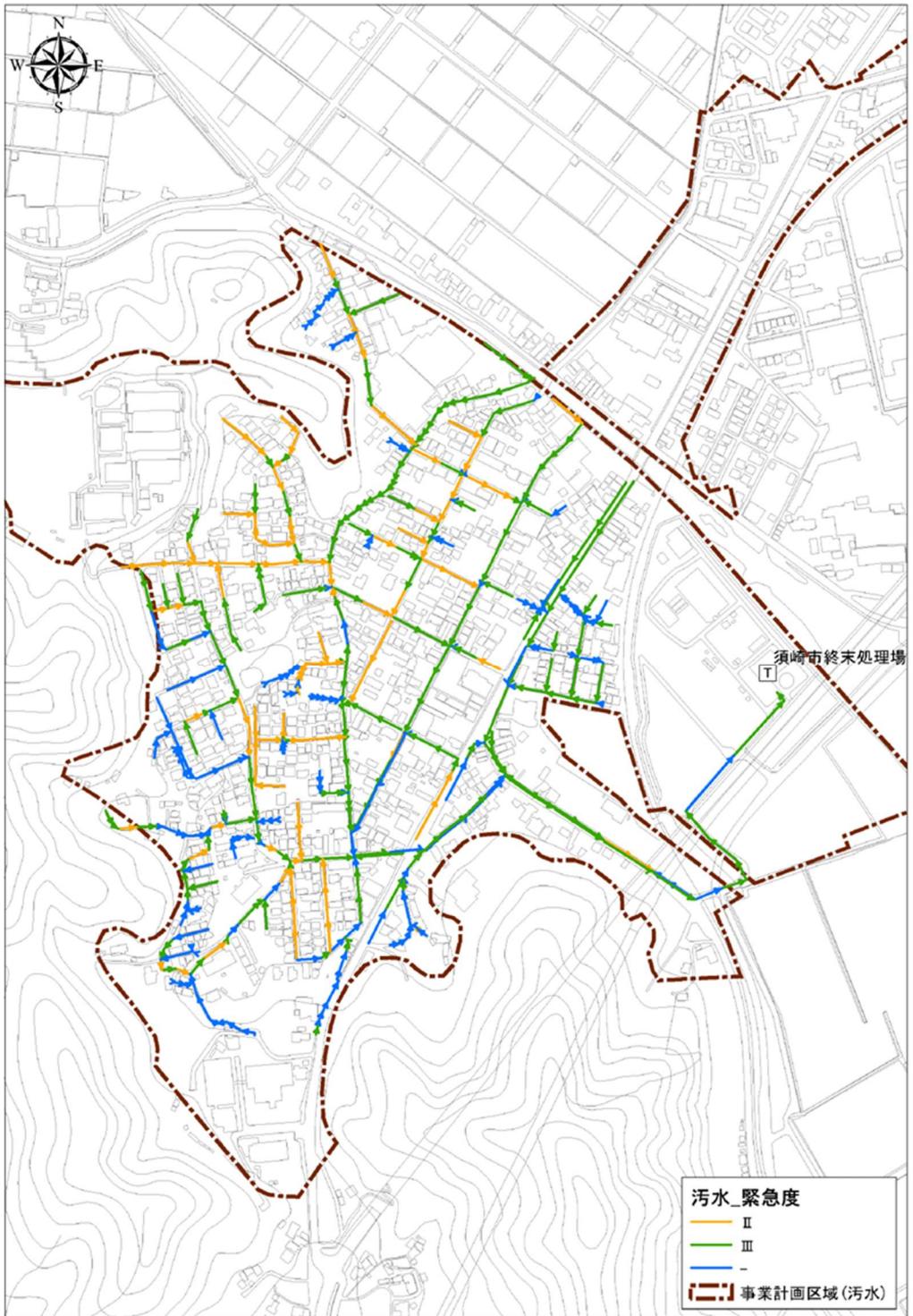
表 5.1 点検・調査集計表

①道路陥没リスク			②管渠閉塞リスク			③-1影響度の大きい管路 (幹線管渠)			③-2影響度の大きい管路 (県道下管渠)			④腐食環境下路線 (急勾配直下管渠)		
路線番号	管種・管径	延長	路線番号	管種・管径	延長	路線番号	管種・管径	延長	路線番号	管種・管径	延長	路線番号	管種・管径	延長
1-0-2	HP600	10.76	5-0-13	VU200	63.45	1-0-2	HP600	155.9	5-1-3	HP250	47.55	5-6-1-1	VU200	16.35
5-0-11	VU200	52.5	5-0-13	VU200	48.05	1-0-2	HP800	99.25	5-1-4	VU200	40.55	5-5-2	VU200	22.7
5-0-1bs	VU200	24.9	5-0-1bs	VU200	33.9	1-0-3	HP600	25.35	5-1-5	VU200	23.7	5-5-5	VU200	64.4
5-0-1cs	VU200	29.95	5-6-1-1	VU200	48.95	1-0-3	VU600	28.7	5-1-6	VU200	142.45	5-5-7	VU200	37.8
5-1-2	HP250	64.55	5-6-3a	VU200	23.05	5-0-1a	VU300	56.1	5-1-1-1	VU200	78.15	5-5-8	VU200	39.9
5-0-2bS	VU200	24.95	5-7-1b	VU200	96.95	5-0-1b	VU300	60.05	5-1-4-1	VU200	64.35	5-5-9	VU200	33
5-0-2cS	VU200	35.25	5-8-1	VU200	32.2	5-0-1c	VU300	60.15	5-1-4-3	VU200	102.45	5-5-3-2	VU200	44.2
5-2-1-1a	VU200	12.85	5-9-3	VU200	26.55	5-0-1d	VU300	64.05	5-1-4-2	VU200	38.15	5-5-3-3	VU200	113.6
5-0-6-cS	VU200	30.85	5-9-4	VU200	61.55	5-0-2a	VU300	6.65	5-2-1	VU200	35	5-5-5-2	VU200	37.95
5-9-8-1	VU200	18.1	5-9-4-2	VU200	13.05	5-0-2b	VU300	52.55	5-2-2	VU200	80.35			
5-9-1-1	VU200	32.4	5-5-3	VU200	11.7	5-0-2c	VU300	58.15	5-8-1	VU200	64.15			
5-9-5-1-1a-1	VU200	33	5-5-4	VU200	13.55	5-0-3	VU250	38.05	5-4-1a-1	VU200	61.5			
5-11-1	VU200	36.95	5-5-6	VU200	64.2	5-0-4	HP250	38.35						
5-11-4a	VU200	26.3	5-5-10c	VU200	17.65									
5-11-4b	VU200	25.7												
5-11-3-1	VU200	30.6												
5-5-10a	VU200	18.35												
5-5-3-1-1	VU200	33.85												
5-5-3-4	VU200	10.85												
5-5-4-1b	VU200	17.5												
延長計		570	延長計		555	延長計		743	延長計		778	延長計		410

※1:①、②は、H29年度実施の汚水管渠劣化調査結果より集計。

※2:③、④は、H30年度事業計画図書等より集計。

※3:延長は、人孔間延長を計上し、①～④で重なる部分は若い番号(優先度高)で計上。



参考：ストックマネジメント計画

図 5.1 緊急度分布図（汚水）

1) 大雨時の巡視

降雨後の巡視は、日降水量 100mm 以上を目安に実施しており、10月は 23 日(水)61.50mm の記録が最大であったため、大雨後の巡視を実施しなかった。

2) 管渠の巡視・点検

汚水管渠の維持管理として、過年度に実施された汚水管渠劣化調査結果やストックマネジメント計画を基に、重要路線及びその他路線上の緊急度Ⅱと判定された汚水管渠前後の人孔及び管口部を優先的に点検調査を行うことを基本方針とする。なお当月調査は、前年度未調査箇所を考慮し、緊急度Ⅱ周辺の調査を行った。

当月度の実施数量は、表 5.2 のとおりである。

表 5.2 巡視・点検実施数量

実施日	人孔 レコードID	下流管渠 レコードID	人孔番号	分類	管種・管径	下流管渠 延長(m)	マンホール (箇所)	マンホール蓋 (箇所)
2024/10/23	273	269	S273	その他路線・緊急度Ⅱ	VU201	37.75	1	1
	269	265	S269	その他路線・緊急度Ⅱ	VU202	39.90	1	1
	268	264	S268	その他路線・緊急度Ⅱ	VU203	5.75	1	1
	276	273	S246	その他路線・緊急度Ⅱ	VU204	25.70	1	1
	251	244	S33	その他路線・緊急度Ⅱ	VU205	26.96	1	1
	275	272	S245	その他路線・緊急度Ⅱ	VU206	26.25	1	1
	264	271	S244	その他路線・緊急度Ⅱ	VU207	18.35	1	1
	258	254	S242	その他路線・緊急度Ⅱ	VU208	18.36	1	1
	225	263	S241	その他路線・緊急度Ⅱ	VU209	36.00	1	1
計						235.02	9.00	9.00

表 5.3 マンホール点検及び調査における判定基準

部位	異常項目	判定基準		
		Aランク	Bランク	Cランク
蓋及び路面	路面状況 蓋違い、ガタツキ	舗装版にクラックや欠けがあり、通行に支障を来たす 開閉できない	段差が生じている、擦付けが悪く水がたまる ガタツキがある	蓋上部に水がたまる、道路との擦付けが悪い —
	蓋の破損・劣化	蓋・受け枠にクラックや欠けがある	—	—
蓋受枠	蓋の摩耗	表面がつるつるして通行に支障をきたす(車歩道部の蓋溝高さ2mm以下)	摩耗が大(車道部の蓋溝高さ2~3mm以下)	摩耗が小(車道部の蓋溝高さ2~3mm以上)
	蓋裏の錆	—	多量発錆	少量発錆
調整部	調整部状況	調整モルタル及びリングが破損・欠落	調整リング及びリングのズレ	調整モルタル及びリングのずれ・クラック
	腐食	鉄筋露出	骨材露出	表面の荒れ
斜壁	破損	欠落・陥没	全体に亀裂	軽微な破損(A・B以外)
	クラック	全体がクラック(人孔全周、幅5mm以上)	部分的にクラック(人孔半周、幅2~5mm)	軽微なクラック(幅2mm未満)
マンホール	隙間・ズレ	全体が脱却	一部が脱却	わずかの隙間・ズレ
	浸入水	噴き出している状態	流れている状態	にじんでいる状態
(管口直壁含む)	木根侵入	内径の50%以上	内径の10~50%	内径の10%未満
	腐食	鉄筋露出(表面pH:1程度)	骨材露出(表面pH:3未満)	表面の荒れ(表面pH:3以上5以下)
付帯物	破損	欠落(陥没)	全体に亀裂	軽微な破損(A・B以外)
	クラック	全体がクラック(人孔全周、幅5mm以上)	部分的にクラック(人孔半周、幅2~5mm)	軽微なクラック(幅2mm未満)
その他	隙間・ズレ	全体が脱却	一部が脱却	わずかの隙間・ズレ
	本管突出・抜出し	100mm以上突出・抜出しがあり、流下に支障をきたす	50mm以上突出・抜出しがあり、流下に支障をきたす	50mm未満突出・抜出しがあり、流下に支障をきたす
付帯物	浸入水	噴き出している状態	流れている状態	にじんでいる状態
	木根侵入	内径の50%以上	内径の10~50%	内径の10%未満
その他	たるみ	内径の3/4以上	内径の1/2~3/4	内径の1/2未満
	足掛け物	欠落している	鉄筋が細くなっている	錆の発生
流下状況	インパート	インパートがない	部分的な破損	—
	臭気	常に発生	使用ピーク中に発生	季節的に発生
油脂・モルタル・土砂等の堆積状況	管径の1/3以上の付着	管径の1/3~1/10の付着	管径の1/10未満の付着	

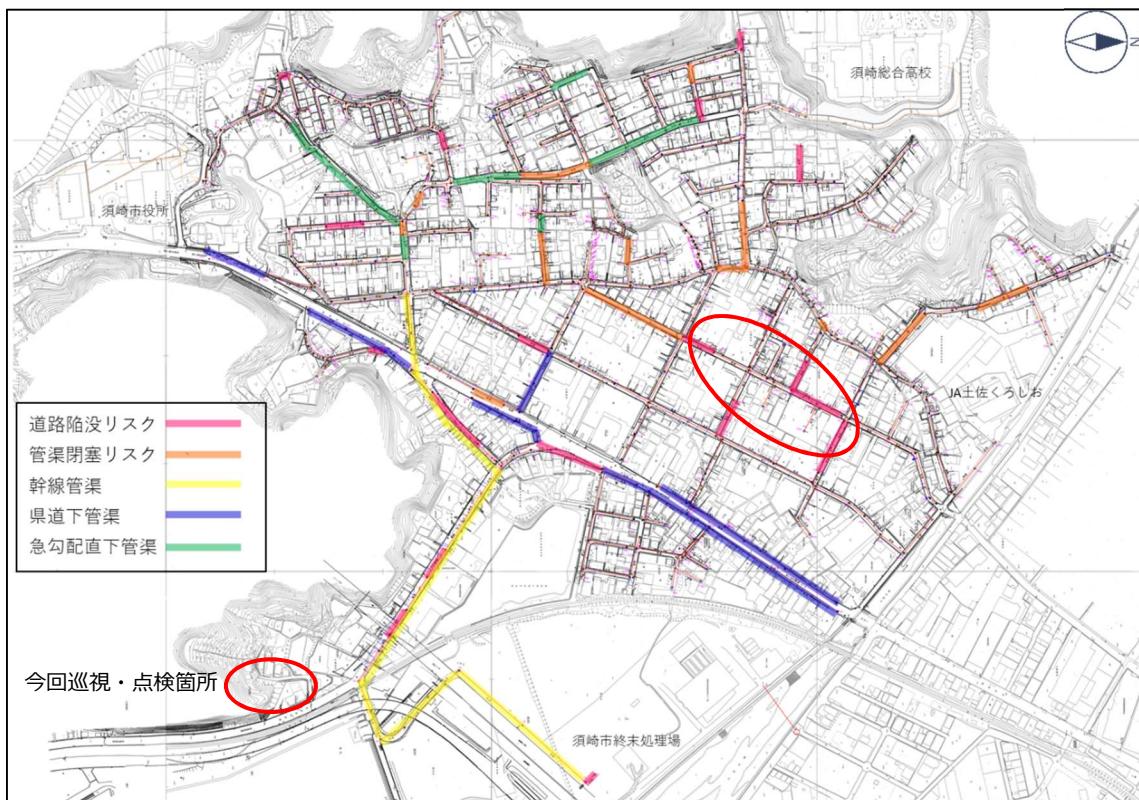


図 5.2 全体位置図



参考：国土地理院 電子国土 web

図 5.3 対象路線位置図

○巡視・点検結果

異状箇所の写真を以下に示す。

路面状況		
251(S33) 段差		
		

軸体本体		
251(S33) 浸入水	251(S33) 浸入水の可能性アリ	258(S242) No.5,No.8 浸入水の可能性アリ
		
264(S2441) 浸入水の可能性アリ	264(S244) 浸入水	273 (S273) 浸入水
		
275(S245) 浸入水 No.5		
		

○巡視点検結果による考察

今回点検路線の路面状況について、管内で不明水が浸入している可能性があることが分かった。
引き続き巡視、点検を行っていく。

上記点検結果を踏まえ、異状箇所の一覧を表 5.4 に示す。

表 5.4 人孔異状項目リスト

委託業務の名称	令和6年度 須崎市公共下水道管渠運営業務 人孔異状項目									
巡視・点検日	異状の程度	異状箇所			項目	状態	完了日	備考		
		地域	マンホール RECID	下流管渠 RECID						
2024/10/23	C	-	225	263	ふたの錆	少量発錆				
	C	-			斜壁 腐食	表面の荒れ				
	C	-			直壁 腐食	表面の荒れ				
	B	-	251	244	路面状況	段差、擦り付けが悪い				
	C	-			路面状況	ひび割れ有り				
	C	-			ふたの錆	少量発錆				
	C	-			斜壁 腐食	表面の荒れ				
	C	-			直壁 腐食	表面の荒れ				
	B	-			直壁 浸入水	流れている				
	A	-	258	254	浸入水の可能性あり					
	C	-			ふたの錆	少量発錆				
	C	-			斜壁 腐食	表面の荒れ				
	C	-			直壁 腐食	表面の荒れ				
	A	-	264	271	浸入水の可能性あり					
	C	-			路面状況	ひび割れ有り				
	C	-			ふたの錆	少量発錆				
	C	-			斜壁 腐食	表面の荒れ				
	C	-			直壁 腐食	表面の荒れ				
	B	-			直壁 浸入水	流れている				
	A	-	268	264	No.3.5浸入水の可能性あり					
	C	-			路面状況	ひび割れ有り				
	C	-			斜壁 腐食	表面の荒れ				
	C	-			直壁 腐食	表面の荒れ				
	C	-	269	265	路面状況	ひび割れ有り				
	C	-			ふたの錆	少量発錆				
	C	-			斜壁 腐食	表面の荒れ				
	C	-			直壁 腐食	表面の荒れ				
	C	-	273	269	ふたの錆	少量発錆				
	C	-			斜壁 腐食	表面の荒れ				
	C	-			直壁 腐食	表面の荒れ				
	B	-			直壁 浸入水	流れている				
	C	-	275	272	ふたの錆	少量発錆				
	C	-			斜壁 腐食	表面の荒れ				
	C	-			直壁 腐食	表面の荒れ				
	A	-			浸入水	管口No.5				
	C	-	276	273	ふたの錆	少量発錆				
	C	-			斜壁 腐食	表面の荒れ				
	C	-			直壁 腐食	表面の荒れ				
備考	異状の程度の判定基準									
	S : 不具合を生じている、または生じる可能性が高く、早急に実施を要求するもの									
	A : 不具合の可能性があり、流下能力やマンホール機能に対する影響が大きく1年以内を目処に実施を要求するもの									
	B : 流下能力やマンホール機能に対する影響があり、今後2~3年内に実施を要求するもの									
	C : 直ちに流下能力やマンホール機能に影響する可能性が低く、5年程度内に実施を要求するもの									

3) 修繕・改築計画

過年度に実施された汚水管渠劣化調査結果やストックマネジメント計画における、修繕・改築を推奨する施設は、管渠 4 箇所、人孔 3 箇所、人孔蓋 2 箇所が対象である。

表 5.5 令和 6 年度修繕推奨項目リスト

委託業務の名称		令和6年度 須崎市公共下水道管渠運営業務 修繕推奨項目				
提案月	異状程度	異状箇所		状 態	完了日	備 考
2017/12	A	管渠	5-0-1a S10～S9 VU300 56.0m	浸入水a 噴出している		止水:部分更生orスナップロック工法
2017/12	A	管渠	5-0-10 S30～S29 FRPM200 40.5m	浸入水a 噴出している		取付管止水:取付管接合部更生工法
2017/12	A	管渠	5-6-1a S125～S124 VU200 18.0m	浸入水a 噴出している		取付管止水:部分布設替え工法
2017/12	A	管渠	5-10-1 S175～S174 VU200 26.0m	破損a 軸方向クラック		部分布設替え工法
2017/12	A	人孔	S188 1号マンホール	浸入水a 噴出している		管口部止水:接着補強型止水工法
2017/12	A	人孔	S371 1号マンホール	浸入水a 噴出している		管口部止水:接着補強型止水工法
2017/12	A	人孔蓋	S148-5 小口径φ200直接蓋	開閉不可		改築:蓋取替
2017/12	A	人孔蓋	S148-10 小口径φ200直接蓋	開閉不可		改築:蓋取替
備 考	異状の程度の判定基準					
	S : 不具合を生じている、または生じる可能性が高く、早急に実施を要求するもの A : 不具合の可能性があり、流下能力やマンホール機能に対する影響が大きく 1 年以内を目処に実施を要求するもの B : 流下能力やマンホール機能に対する影響があり、今後 2 ~ 3 年以内に実施を要求するもの C : 直ちに流下能力やマンホール機能に影響する可能性が低く、5 年程度内に実施を要求するもの					

表 5.6 過年度の修繕履歴一覧（汚水管渠）

年度	修繕完了月	対象箇所	推奨内容
令和3年度	2021/10	S357 1号マンホール	管口部止水:接着補強型止水工法
令和4年度	-	-	-
令和5年度	-	-	-

5.2 雨水管渠

雨水管渠の維持管理については、当面は主に市が重要な管渠として指定している重点路線の巡視・点検調査を優先的に行う（図 5.4 位置図の赤色路線）こととするが、その他管渠（暗渠のみ、図 5.4 位置図の青色路線）についても、巡視・点検を行う。

表 5.7 点検・調査の重点路線

排水区の名称	幹線、ポンプ施設の名称
多ノ郷排水区	西崎第2幹線
	終末処理場内ポンプ場の流入渠
大間排水区	大間ポンプ場の流入渠
山下排水区	山下幹線
朝ヶ谷排水区	朝ヶ谷幹線
須崎排水区	須崎ポンプ場の流入渠、放流渠
須崎西部排水区	須崎西部ポンプ場の流入渠
浜町排水区	浜町ポンプ場の流入渠

マンホール点検の判定基準（下水道維持管理指針（実務編）2014年版）を表 5.8 に示す。

表 5.8 マンホール点検及び調査における判定基準

部位	異常項目	判定基準		
		Aランク	Bランク	Cランク
蓋及び路面	路面状況	舗装版にクラックや欠けがあり、通行に支障を来たす	段差が生じている、擦付けが悪く水がたまる	蓋上部に水がたまる、道路との擦付けが悪い
	蓋違い、ガタツキ	開閉できない	ガタツキがある	—
	蓋の破損・劣化	蓋・受け枠にクラックや欠けがある	—	—
	蓋の摩耗	表面がつるつるして通行に支障をきたす(車歩道部の蓋溝高さ2mm以下)	摩耗が大(車道部の蓋溝高さ2~3mm以下)	摩耗が小(車道部の蓋溝高さ2~3mm以上)
	蓋裏の錆	—	多量発錆	少量発錆
	調整部	調整モルタル及びリングが破損・欠落	調整リング及びリングのズレ	調整モルタル及びリングのずれ・クラック
斜壁	腐食	鉄筋露出	骨材露出	表面の荒れ
	破損	欠落・陥没	全体に亀裂	軽微な破損(A・B以外)
	クラック	全体がクラック(人孔全周、幅5mm以上)	部分的にクラック(人孔半周、幅2~5mm)	軽微なクラック(幅2mm未満)
	隙間・ズレ	全体が脱却	一部が脱却	わずかの隙間・ズレ
	浸入水	噴き出している状態	流れている状態	にじんでいる状態
	木根侵入	内径の50%以上	内径の10~50%	内径の10%未満
マンホール (管口直壁含む)	腐食	鉄筋露出(表面pH:1程度)	骨材露出(表面pH:3未満)	表面の荒れ(表面pH:3以上5以下)
	破損	欠落(陥没)	全体に亀裂	軽微な破損(A・B以外)
	クラック	全体がクラック(人孔全周、幅5mm以上)	部分的にクラック(人孔半周、幅2~5mm)	軽微なクラック(幅2mm未満)
	隙間・ズレ	全体が脱却	一部が脱却	わずかの隙間・ズレ
	本管突出・抜出し	100mm以上突出・抜出しがあり、流下に支障をきたす	50mm以上突出・抜出しがあり、流下に支障をきたす	50mm未満突出・抜出しがあり、流下に支障をきたす
	浸入水	噴き出している状態	流れている状態	にじんでいる状態
	木根侵入	内径の50%以上	内径の10~50%	内径の10%未満
	たるみ	内径の3/4以上	内径の1/2~3/4	内径の1/2未満
	付帯物	足掛金物 欠落している インバート インバートがない	鉄筋が細くなっている 部分的な破損	錆の発生 —
	その他	臭気 常に発生	使用ピーク中に発生	季節的に発生
流下状況	油脂・モルタル・土砂等の堆積状況	管径の1/3以上の付着	管径の1/3~1/10の付着	管径の1/10未満の付着

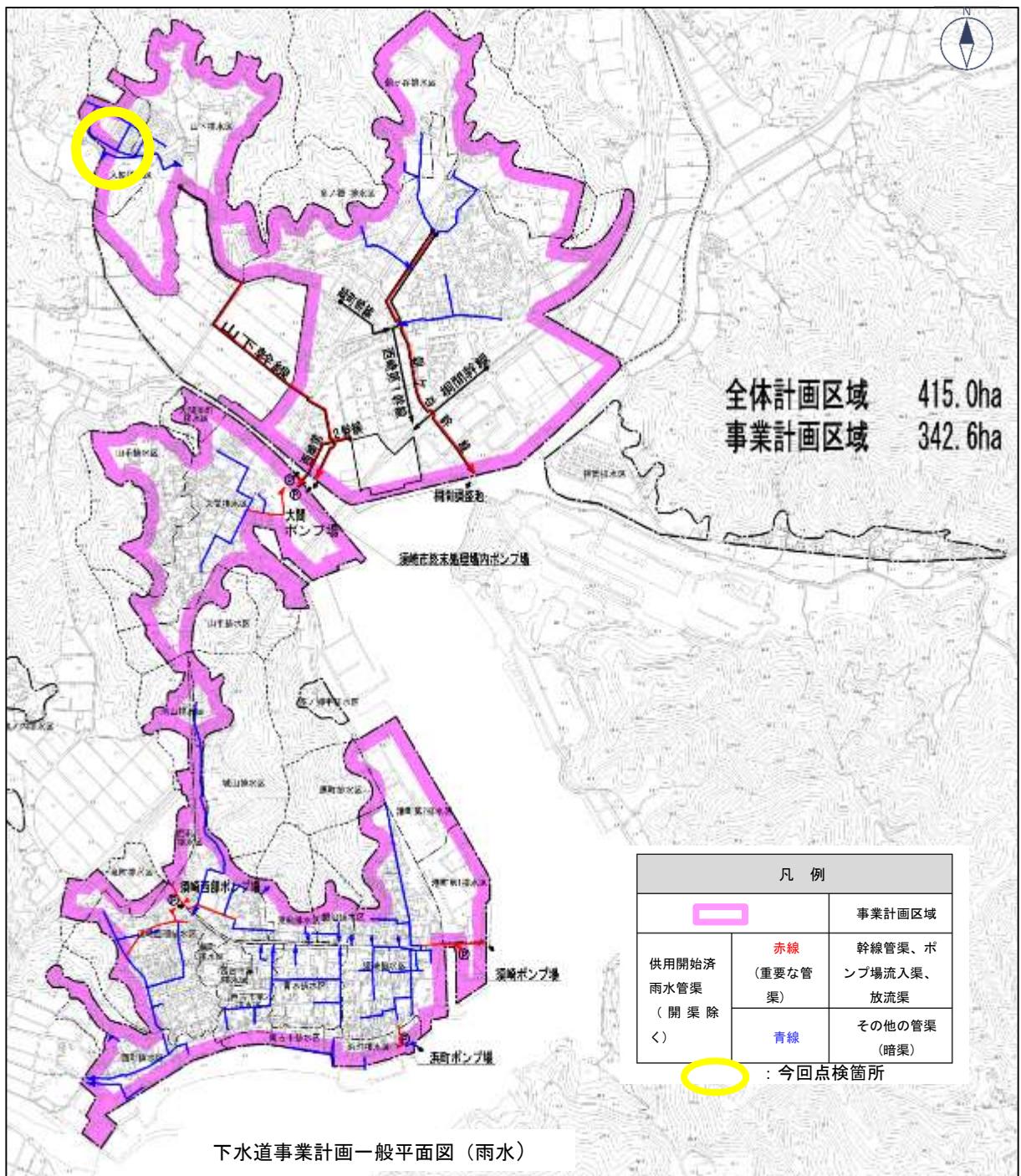


図 5.4 全体位置図

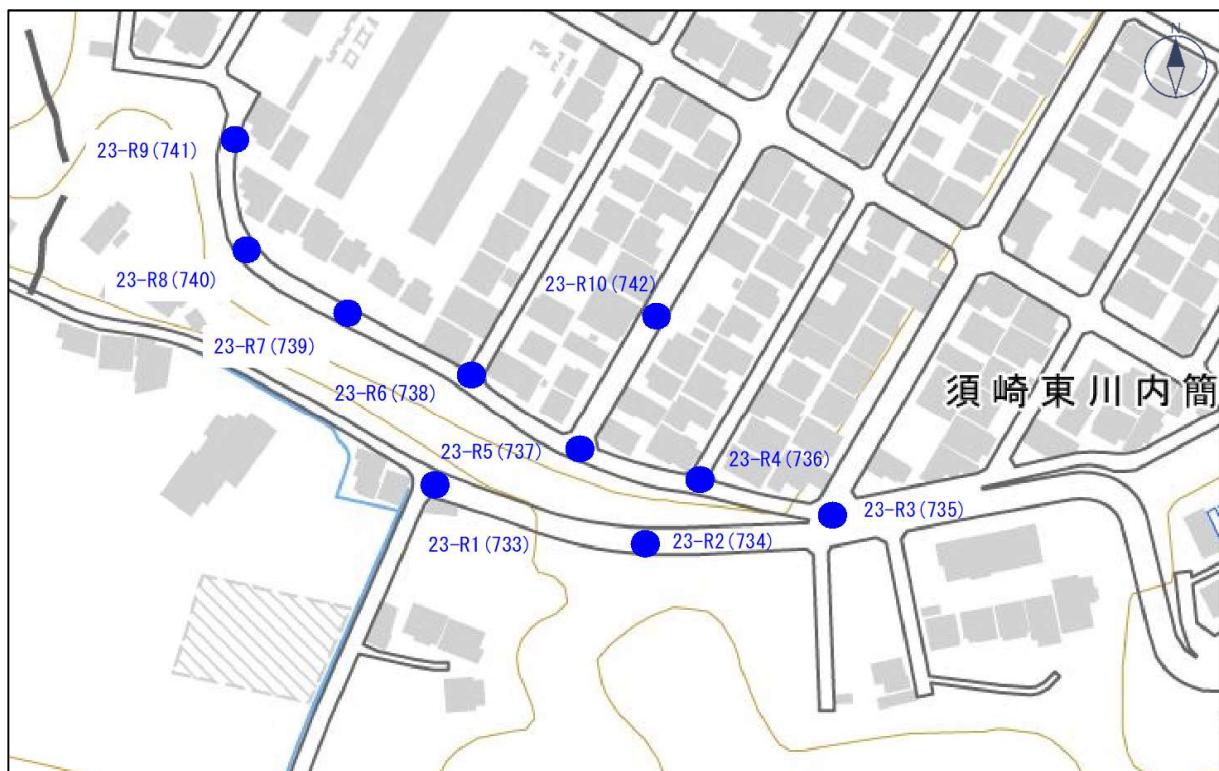
5.2.1 マンホール巡視実施状況

1) マンホール内目視確認業務（圧力マンホール以外）

当月の巡視・点検は、図 5.5 に示す路線のマンホールの巡視を実施し、実施数量は、表 5.9 のとおりである。

表 5.9 巡視・点検実施数量

実施日	人孔 レコードID	下流管渠 レコードID	人孔番号	排水区		管種・管径	下流管渠 延長(m)	マンホール (箇所)	マンホール蓋 (箇所)
2024/10/18	741	897	23-R9	入船	その他路線	φ200	30.56	1	1
	740	896	23-R8	入船	その他路線	φ300	35.33	1	1
	739	895	23-R7	入船	その他路線	φ300	36.38	1	1
	738	894	23-R6	入船	その他路線	φ450	36.05	1	1
	737	893	23-R5	入船	その他路線	φ500	37.08	1	1
	742	898	23-R10	入船	その他路線	φ500	45.18	1	1
	736	892	23-R4	入船	その他路線	φ500	39.27	1	1
	735	891	23-R3	入船	その他路線	φ600	56.78	1	1
	734	890	23-R2	入船	その他路線	φ600	63.34	1	1
	733	889	23-R1	入船	その他路線	φ600	17.00	1	1
計							396.97	10	10



参考：国土地理院 電子国土 web

図 5.5 対象マンホール位置

○巡視結果

以下に、巡視・点検の代表地点の写真を添付し、異状箇所について特記事項を記す。

路面状況、マンホール蓋、受枠		
733(23-R1) 受枠の損傷	734(23-R2) 受枠の損傷	736(23-R4) 段差
		
737(23-R5) 段差	739(23-R7) 段差	740(23-R8) 段差
		
741(23-R9) 蓋開閉不可	742(23-R10) 段差	
		

マンホール本体		
733(23-R1) 鉄筋露出	734(23-R2) 鉄筋露出	734(23-R2) 隙間、ずれ
		
735(23-R3) 足掛け金物欠落	736(23-R4) 鉄筋露出	737(23-R5) 足掛け金物細くなっている
		
738(23-R6) 鉄筋露出、足掛け金物_欠落	739(23-R7) 鉄筋露出、足掛け金物_欠落	740(23-R8) 鉄筋露出
		
741(23-R9) 骨材露出	742(23-R10) 骨材露出	
		

○巡視結果による考察

今回点検を行った人孔の目視確認では経年劣化による人孔躯体の鉄筋露出やクラックなどを確認したが、緊急対応を要する異状は見られなかった。

上記点検結果を踏まえて、今回点検目視調査した異状項目を、下水道維持管理指針（実務編）2014年版に基づく判定基準を参考にリストアップし、表 5.10 に添付する。

表 5.10 人孔異状項目リスト

委託業務の名称		令和6年度 須崎市公共下水道管渠(雨水)維持管理業務 人孔異状項目									
巡視・点検日	異状の程度	異状箇所			項目	状態	完了日	備考			
		排水区	マンホール RECID	下流管渠 RECID							
2024/10/18	A	入船	733	889	ふたの損傷・劣化	ふた・受け枠にクラックや欠け					
	C				ふたの鋆	少量発鋆					
	A				直壁 腐食	鉄筋露出					
	C				直壁 破損	軽微な破損					
	A		734	890	ふたの損傷・劣化	ふた・受け枠にクラックや欠け					
	C				ふたの鋆	少量発鋆					
	A				斜壁 腐食	鉄筋露出					
	C				斜壁 破損	軽微なクラック					
	A				直壁 腐食	鉄筋露出					
	B				直壁 隙間・ズレ	一部が脱却					
	C				足掛金具	鋆が発生している					
	A		735	891	ふたの損傷・劣化	ふた・受け枠にクラックや欠け					
	C				調整部の状況	ズレ、クラック					
	A				足掛け金具	欠落している					
	B	入船	736	892	路面状況	段差、擦り付けが悪い					
	C				路面状況	ひび割れ有り					
	C				ふたの鋆	少量発鋆					
	C				調整部の状況	ズレ、クラック					
	A				斜壁 腐食	鉄筋露出					
	B				直壁 腐食	骨材露出					
	C				足掛け金具	鋆が発生している					
	B	737	893	893	路面状況	段差、擦り付けが悪い					
	C				路面状況	ひび割れ有り					
	C				ふたの鋆	少量発鋆					
	C				斜壁 破損	軽微なクラック					
	B				足掛け金具	鉄筋が細くなっている					
	C	738	894	894	ふたの鋆	少量発鋆					
	A				斜壁 腐食	鉄筋露出					
	A				足掛け金具	欠落している					
	B	739	895	895	路面状況	段差、擦り付けが悪い					
	C				路面状況	ひび割れ有り					
	C				ふたの鋆	少量発鋆					
	C				斜壁 腐食	表面の荒れ					
	A				足掛け金具	欠落している					
	B	740	896	896	路面状況	段差、擦り付けが悪い					
	C				路面状況	ひび割れ有り					
	C				ふたの鋆	少量発鋆					
	C				斜壁 破損	軽微なクラック					
	A				直壁 腐食	鉄筋露出					
	C				足掛け金具	鋆が発生している					
	C	741	897	897	路面状況	ひび割れ有り					
	A				ふた違ひ・ガタツキ	開閉できない					
	C				ふたの鋆	少量発鋆					
	B				斜壁 腐食	骨材露出					
	B				直壁 腐食	骨材露出					
	B	742	898	898	路面状況	段差、擦り付けが悪い					
	C				路面状況	ひび割れ有り					
	C				ふたの鋆	少量発鋆					
	C				斜壁 腐食	表面の荒れ					
	B				直壁 腐食	骨材露出					
	C				直壁 クラック	軽微なクラック					
備考	異状の程度の判定基準										
	S : 不具合を生じている、または生じる可能性が高く、早急に実施を要求するもの										
	A : 不具合の可能性があり、流下能力やマンホール機能に対する影響が大きく1年以内を目処に実施を要求するもの										
	B : 流下能力やマンホール機能に対する影響があり、今後2~3年以内に実施を要求するもの										
	C : 直ちに流下能力やマンホール機能に影響する可能性が低く、5年程度内に実施を要求するもの										

5.2.2 修繕・改築計画

令和2年度に実施されたストックマネジメント計画に係る雨水管渠劣化調査及びCPSでの巡視・点検による管路施設の修繕・改築を推奨する施設は、管渠7箇所、人孔7箇所、人孔蓋12箇所（津波被災リスクの考え方による）が対象である。但し、現状での調査結果が一部のみであるため、全数把握の上、総合的なリスクが高い施設を優先する必要がある。

表 5.11 令和6年度修繕推奨項目リスト

委託業務の名称	令和6年度 須崎市公共下水道管渠(雨水)維持管理業務 修繕推奨項目				
提案月	異状程度	異状箇所	状 態	完了日	備 考
2021/3	A	管渠 1121 14-R15~14-R14 CP450 42.2m	破損a 軸方向クラック		管渠改築:管更生工法
2021/3	A	管渠 658 18-R10~18-R9 HP1000 38.4m	浸入水a 噴出している		本管止水:部更生orスナップロック工法
2021/3	A	管渠 659 18-R11~18-R10 HP1000 41.3m	浸入水a 噴出している		本管止水:接着補強型止水工法
2021/3	A	管渠 660 18-R12~18-R11 HP1000 41.5m	浸入水a 噴出している		本管止水:接着補強型止水工法
2021/3	A	管渠 681 18-R27~18-R26 HP1100 49.4m	浸入水a 噴出している		本管止水:スナップロック工法
2021/3	A	管渠 682 18-R28~18-R27 HP1000 44.0m	浸入水a 噴出している		本管止水:部更生orスナップロック工法
2021/3	A	管渠 799 6-R23~6-R22 HP800 49.9m	浸入水a 噴出している		本管止水:部更生工法
2021/3	A	人孔 6-R3 現場打ち2号マンホール	浸入水a 噴出している		本体止水:接着補強型止水工法
2021/3	A	人孔 6-R21 現場打ち3号マンホール	破損a 床板欠落		マンホール蓋+上部ブロック取替
2021/3	A	人孔 6-R88 現場打ち2号マンホール	破損a 床板欠落		マンホール蓋+上部ブロック取替
2021/3	A	人孔蓋 18-R1 φ 600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋 18-R3 φ 600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋 18-R21 φ 600 舗装充填型鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋 18-R22 φ 600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋 18-R37 φ 600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋 18-R38 φ 600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋 18-R39 φ 600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋 6-R47 φ 600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋 25-R8 φ 600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋 25-R9 φ 600 鉄蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2021/3	A	人孔蓋 25-R27 φ 600 集水樹蓋	津波被災リスク高		改築:蓋取替(津波リスク要検討)
2023/11	S	人孔 6-R45 現場打マンホール900×900	頂板、直壁軸体、取付管クラック		クラック補修、断面修復
2023/11	A	人孔 18-R50 現場打マンホール1300×3000	頂板鉄筋破損、欠落		断面修復、鉄筋修復
2023/12	A	人孔 863(6-R79) 現場打マンホール750×1900	鉄筋露出、直壁下部欠落		断面修復、鉄筋修復、クラック補修
備 考	異状の程度の判定基準				
	S : 不具合を生じている、または生じる可能性が高く、早急に実施を要求するもの				
	A : 不具合の可能性があり、流下能力やマンホール機能に対する影響が大きく1年以内を目処に実施を要求するもの				
	B : 流下能力やマンホール機能に対する影響があり、今後2~3年内に実施を要求するもの				
C : 直ちに流下能力やマンホール機能に影響する可能性が低く、5年程度内に実施を要求するもの					

表 5.12 過年度の修繕履歴一覧（雨水管渠）

年度	修繕完了月	対象箇所	推奨内容
令和4年度	2022/8	須崎西部排水区 6-R83人孔	須崎西部ポンプ場流入渠 浸入水
	2022/8	大間本町地内	雨水排水路流入管 破損その1
	2022/8	大間本町地内	雨水排水路流入管 破損その2
	2022/10	須崎西部排水区 6-R103人孔	陶管 破損
	2022/10	須崎排水区 18-R61人孔	圧力マンホール蓋 表面摩耗
	2022/10	須崎排水区 18-R2人孔	マンホール蓋 表面摩耗
	2022/11	糸町鳥越線 雨水管渠	BOX2000×1500 破損
令和5年度	2024/3	須崎西部 人孔軸体	破損 床版欠落
	2024/3	須崎西部 人孔覆蓋多量発錆	覆蓋、受枠取り換え

5.3 終末処理場

1) 流入水量の状況

10月の流入水量は、図 5.6 及び図 5.7 に示す通り、平均値が 386m³/日、最大値が 615m³/日となった。

10月の降水量は、図 5.6 及び図 5.8 に示すように、上旬及び下旬のまとまった降雨により10月としては比較的に降雨量が多く、過去 5 年間で最も多くなった。また流入水量は、降水量と同様に上旬及び下旬に増加しており、過去 5 年間で 2 番目に多くなっている。

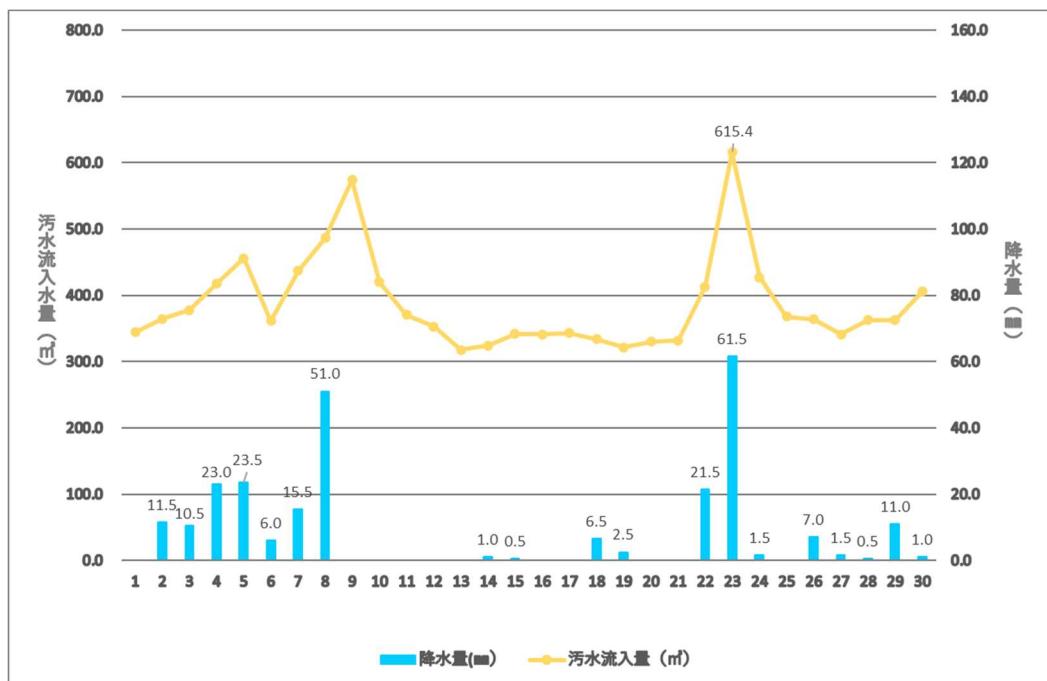


図 5.6 須崎市終末処理場の流入水量 (令和 6 年 10 月)

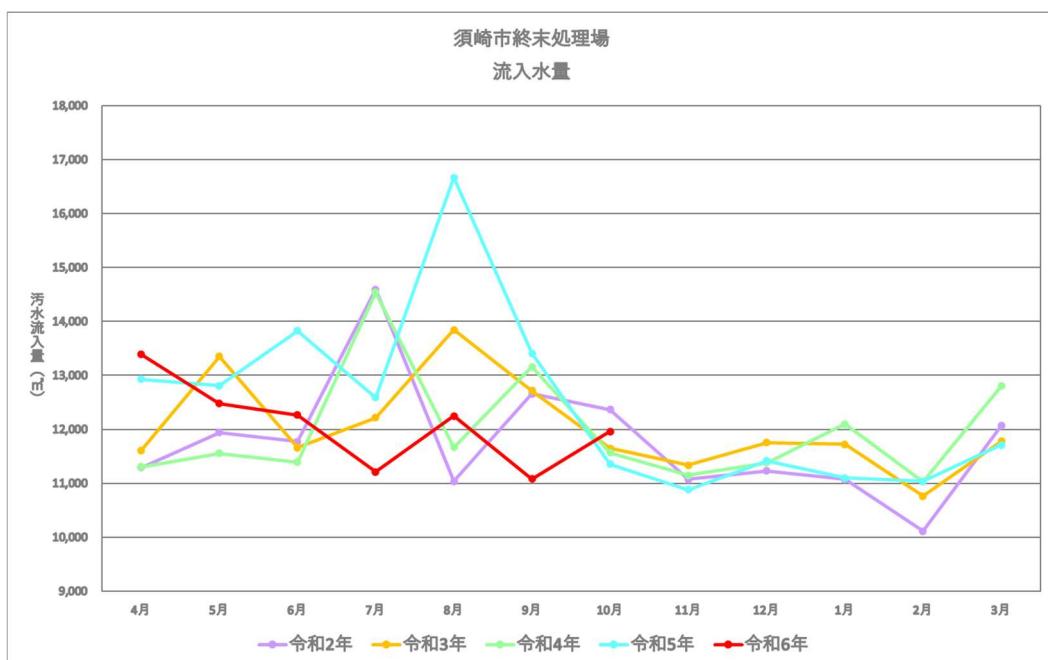


図 5.7 須崎市終末処理場の月別流入水量推移

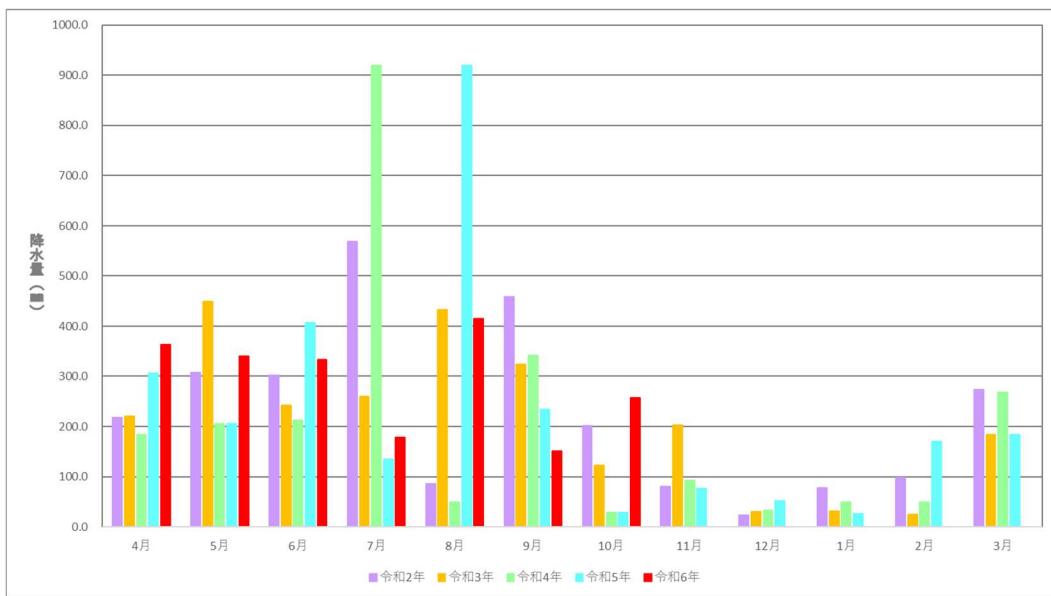


図 5.8 須崎地区月間降水量の推移（気象庁データ）

2) 放流水質の状況

日常水質試験結果は、表 5.13 の通りで、全項目において目標値を満足していた。

表 5.13 施設管理のための日常水質試験結果

水質項目	単位	水質試験結果	放流目標値
p H	-	7.0	5.0 以上 9.0 以下
B O D	mg/L	1.8	15
S S	mg/L	1.4	30
大腸菌群数	個/cm ³	0	3,000 以下

3) 維持管理業務について

10月に実施した運転管理の実績表を、表 5.14 に示す。

表 5.14 終末処理場の運転管理実績表（令和 6 年 10 月）

日・曜日		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31					
項目		火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木					
機器運転	機器点検	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●						
	運転日報	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●						
	汚泥処理・脱水機運転	●			●				●			●				●		●		●		●		●													
	脱水ケーキ搬出																																				
電気点検	電気点検	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●						
	汚水マントル室フラッシュング 非常通報装置点検			●						●								●						●									●				
機械	点検/グリスアップ/清掃 ○ 处理棟各機器 □ 補機									●																								●			
	室各機器		●																																●		
	スクリーンユニット (スカラベ)点検	●	●	●	●				●	●	●	●	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●					
	汚水スクリーン点検 し渣脱水機点検			●																					●												
	DHSヘッダー管分解清掃			●					●		●			●			●				●			●													
	DHSろ床散水、清掃																																				
	自動分析計 ○ DHSろ床処理水 分解洗浄 □ 生物膜ろ過処理								●											■			●						●		■						
	○ DHSろ床排風ダクト清掃 □ 生物ろ過膜槽アスザイド投入																			●												●					
	DHSろ床排気ファン除塵スクリーン点検								●							●							●										●				
	固形塩素注入器 点検、補充	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●						
水質分析	平常試験									●						●								●									●				
	中試験			●																																	
	濃縮脱水試験（月に1回、 中試験と重複しない）										●																										
備考	*濃縮脱水試験は、月毎に1度実施する。供給汚泥濃度、脱水ケーキ含水率は、脱水時毎回実施。 *DHSろ床散水ヘッダー管分解清掃は、週2回、適宜汚れ具合で実施する。																																				

※1：10月の脱水ケーキ発生量は 2,210 kgで、住友大阪セメントへの搬出はなし。

※2：その他、脱水機点検、処理棟各機器点検等を実施（別途 10 月作業実施表参照）

4) 機器の点検結果による考察

- 7 日、No.1 初沈汚泥引抜ポンプが前回の分解整備から約 3 年が経過しており、ローター部へのし渣の絡みつきが進行していると考えられることから、ステーター及びケーシング等を取り外して分解清掃を実施した。予想通りポンプ内部の空間部分でローターにし渣絡みが確認されたため除去した。なお、ステーター等の摩耗も生じていたが軽微と判断し、今回は交換せずに再利用した。
- 29 日、今までに実施してきた危険状態指摘箇所に対する是正状況を取りまとめた。危険因子の除去や不具合箇所への対処等により不安全状態が解消された。
- 土壤脱臭床の活性炭量が幾分か減少しており、減少分の補充または一部入替などの整備が望まれる。
- No.1、2 のろ過水ポンプグランド部から漏水が発生しており、ポンプの整備または改修が必要である。

表 5.15 令和6年度修繕推奨機器リスト（終末処理場）

委託業務の名称	令和6年度下半期 須崎市終末処理場運転維持管理等包括的民間委託業務 修繕推奨項目				2024年11月25日改定	1/1
提案月	件数	緊急度	対象箇所	推奨内容	完了日	備考
2023/04	1	B	土壤脱臭床	活性炭補充、一部入替		
2021/02	2	B	No. 1、2ろ過水ポンプ	本体更新 電動機整備		実施は2台のうち1台
2024/04	3	-	No. 1-2汚水ポンプ	分解整備	2024/06/5 (06-01)	No. 1-2汚水ポンプ分解整備
2024/05	4	-	草払い機	背負い型草払い機購入	2024/06/15 (06-02)	背負い型草払い機購入
2024/05	5	-	DHSろ床処理水水質測定器	センサーケーブル購入	2024/07/24 (06-03)	水質測定器I/Oセンター接続ケーブル購入
2024/07	6	-	卓上多本架遠心機	更新	2024/09/19 (06-05)	水質分析用卓上多本架遠心機購入
2024/08	7	-	初沈汚泥引抜ポンプ	整備用消耗部品購入	2024/09/27 (06-06)	初沈汚泥引抜ポンプ 整備用部品購入
備考	緊急度の判定基準					
	S : 不具合を生じていて、または生じる可能性が高く代替機器等がないため早急に実施を要求するもの A : 不具合の可能性があり、水処理・汚水処理に対する影響が大きく1年以内を目処に実施を要求するもの B : 水処理・汚水処理に対する影響があり、今後2~3年以内に実施を要求するもの C : 直ちに水処理・汚水処理に影響する可能性が低く、5年程度内に実施を要求するもの					

表 5.16 過年度の推奨機器修繕履歴一覧（終末処理場）

年度	修繕完了月	対象箇所	推奨内容
令和2年度	2020/9	照明配電盤 電力メーター	交換
	2020/11	土壤脱臭ファン	分解整備
	2021/2	DHS散水装置アクリル蓋	購入
	2021/3	No. 2床排水ポンプ	更新（工事）
令和3年度	2021/4	No. 1初沈汚泥引抜ポンプ	部品交換
	2021/7	主ポンプ設備他シーケンサー パッテリー	交換
	2021/8	ポータブルDO計用電極	交換用電極購入
	2021/8	No. 1-2汚水ポンプ	引揚点検、予備ポンプとの入替
	2021/8	主ポンプ設備シーケンサー	点検およびCPU基板入替
	2021/9	水処理設備シーケンサー	点検およびCPU基板入替
	2021/10	管理棟消防設備	受信機用バッテリー取替、消火器更新
	2021/10	DHS無停電電源装置	バッテリー、ファン交換
	2021/11	No. 2初沈汚泥引抜ポンプ	分解整備
令和4年度	2021/11	終末処理場内	除草および立ち木の伐採
	2022/6	電気室配電盤	電力メーター（主変圧器1次・汚泥）交換
	2022/7	精密はかり（分析用）	更新
	2022/9	DO計センサー	センサー部品交換
	2022/10	DO計（本体部）	交換
令和5年度	2022/10	汚泥供給ポンプ	分解整備
	2023/5	No. 1-1汚水ポンプ	引揚点検・分解整備
	2023/7	No. 1-1汚水ポンプ	分解整備
	2023/11	中央操作室エアコン	修理
	2024/1	分析用マッフル炉	更新
	2024/3	No. 1-2汚水ポンプ	引揚点検
	2024/3	汚泥脱水機	脱水機油圧ユニット圧力計（2種）の購入

5.4 クリーンセンター横浪

1) 浸出水処理施設の処理水量の状況

10月の処理水量は、図 5.9 に示す通り、過去 2 番目に少なくなっている。（日平均値：140 m³/日、日最大値 153m³/日）また 10 月の降雨量については、上旬と下旬のまとまった降雨により過去 5 年間で最も多くなっている。

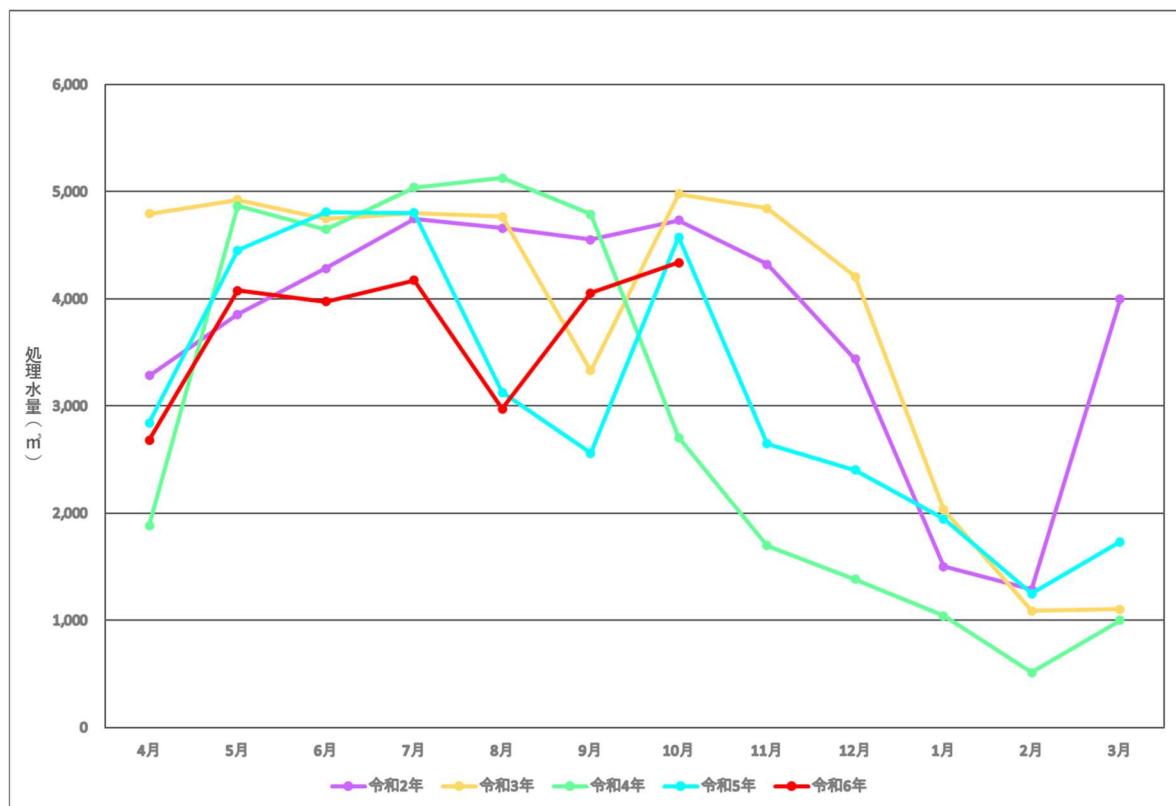


図 5.9 浸出水処理施設の処理水量の推移

2) 浸出水処理施設の放流水質の状況

毎月 1 回の水質検査結果は、表 5.17 に示す通り、全項目で基準値を満足している。

表 5.17 浸出水処理施設の放流水質の試験結果

水質項目	単位	水質試験結果	排水基準値
p H	—	8.0	5.8 以上 8.6 以下
B O D	mg/L	< 0.5	20mg/L 以下
C O D	mg/L	2.4	20mg/L 以下
S S	mg/L	< 1	20mg/L 以下
T - N	mg/L	5.2	20mg/L 以下

※同時に原水のカルシウム、地下水の塩化物イオン濃度も測定しており、問題の無い値となっている。

3) リサイクルプラザの維持管理業務について

10月に実施した運転管理実績表を、次の通り添付した。

表 5.18 リサイクルプラザ 運転管理実績表（令和6年10月）

日・曜日		令和6年10月 運転管理実績表																																			
項目	日・曜日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31					
		火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木					
機器運転	運転日報	●	●	●	●			●	●	●	●	●				●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●					
	機器始業前点検	●	●	●	●			●	●	●	●	●				●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●					
	破碎機運転	●	●	●	●						●					●	●	●	●													●	●	●			
	不燃ごみ処理	●	●	●	●						●					●	●	●	●													●	●	●			
	資源ごみ(瓶・缶・PET)処理	●	●	●	●			●	●	●	●	●				●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●					
埋立	敷き均し、転圧																																				
	覆土受入																																				
水質	水質分析採水																			●																	
	場内外清掃	●	●	●	●			●	●	●	●	●				●	●	●	●			●	●	●	●	●			●	●	●	●					
その他	場内外除草																																				
	未取集ごみ回収				●			●								●		●									●										
	・仮設屋根工事(10/18~10/29)のため、破碎機運転停止 その期間の不燃ごみは田中石灰工業が搬出																																				

4) リサイクルプラザの点検結果による考察

- ・1日、2日、不燃物処理分別施設の改築工事着工前における作業環境測定(CO2測定)を行った。(カナデビア(株))
- ・3日、破碎機から集塵機ライン中継ボックス点検。
- ・7~9日、破碎機立ち上げ時、運転不良のため停止。
- ・10日、破碎機軸受け部の点検・清掃、試運転。(カナデビア(株))
- ・11日、資源ごみ処理系の性能確認。(カナデビア(株))
- ・17日、基幹工事のため、一部足場工事。
- ・18~28日、基幹工事、仮屋根の仮設工事のため破碎機ライン運転停止。
- ・29日、雑用コンプレッサーオイル交換及びエアフィルター清掃。
- ・31日、破碎機のNo.1搬送コンベアのエプロン(鉄板)の取り付け部2箇所の欠落を発見。運転停止。

これまでの点検結果を踏まえた修繕推奨機器リスト等を次のページに添付した。

表 5.19 令和 6 年度修繕推奨機器リスト（リサイクルプラザ）

委託業務の名称	令和 6 年度下半期 須崎市クリーンセンター横浪運転維持管理等包括的民間委託業務 リサイクルプラザ 修繕推奨項目				2024年11月25日改定	
提案月	件数	緊急度	対象箇所	推奨内容	完了日	備考
2022/01	1	S	不燃ごみ供給コンベヤ	チェーン、エプロン更新		老朽化(腐食、穴あき等)
2022/01	2	S	ステール缶圧縮機動力操作盤	PLC更新		PLCが旧型
2022/01	3	S	アルミ缶圧縮機動力操作盤	PLC更新		PLCが旧型
2021/03	4	S	給水ポンプユニット	更新		老朽化 ユニット基板交換2024/02/09
2020/12	5	A	資源受入れC/V減速機	更新		油漏れ、異音
2020/12	6	A	手選別受入れC/V減速機	更新		油漏れ、異音
2022/01	7	A	選別スクリーン	スクリーン清掃、入出口、パッチ当補修		老朽化(腐食、穴あき等)
2022/01	8	A	スチール缶圧縮機	シリンドーオーバーホール等		シリンド油じみ、塗装剥離等
2022/01	9	A	アルミ缶圧縮機	シリンドーオーバーホール等		シート腐食、穴あき、油じみ等
2022/01	10	A	PETボトル減容機	油圧装置、押込装置、駆動部更新		老朽化(ケーシング、ペアリング腐食等)
2022/01	11	A	地下床排ポンプ吐出管	配管サポート追加		吐出管サポート不足
2022/01	12	A	不燃ごみ用磁選機	ベルト更新		ベルト偏芯、ローラー軸等発錆
2022/01	13	A	不燃ごみ用アルミ選別機	Vベルト、プーリー更新		Vベルト端部破損、プーリー摩耗等
2022/01	14	A	カン類用磁選機	ベルト更新		ベルト偏芯、表面クラック等
2022/01	15	A	手選別コンベヤ	ベルト、アルミシート更新等		ベルト偏芯、減速機駆動音異常等
2022/01	16	A	不燃物貯留パンカ	シート、集塵ダクト更新等		腐食、穴あき、シリンドー支持部老朽化等
2022/01	17	A	地下資源ゴミ供給コンベヤピット	ダクト吸込口更新		吸込ダクト入口腐食
2022/01	18	A	2F選別室バグフィルター	ダクトエルボ更新		吐出ダクトエルボ発錆
2022/01	19	A	処理水・汚泥系	配管サポート追加		床排水ポンプ配管サポート不足
2024/06	20	A	破碎機～集塵機ライン外	ダクト更新		腐食、穴あき等
2022/01	21	B	その他プラスチック減容機	軸受け更新		回転軸からの異音
2022/01	22	B	不燃ゴミ受入ホッパ	腐食部補修、塗装		ホッパ側面下端腐食、穴あき等
2022/01	23	B	資源ゴミ供給コンベヤ	底面補修、シート部更新		腐食、穴あき等
2022/01	24	B	資源ごみ受入ホッパ	腐食部補修、塗装		内面ゴムライニング破損等
2022/01	25	B	破碎機	歩廊チャッカーブレード、溶接ナット取替		歩廊発錆、歪み等 ナット取替2022/11/29
2022/01	26	B	No.2破碎物コンベヤ	底面パネル更新、点検口パッキン設置		腐食、穴あき等
2022/01	27	B	バグフィルタ	外面塗装修復		天板腐食等
2022/01	28	B	No.1・2プラント揚水泵ポンプ	ユニット更新		接続短管腐食、ケーシング発錆等
備考	緊急度の判定基準 S : 不具合を生じている、または生じる可能性が高く代替機器等がないため早急に実施を要求するもの A : 不具合の可能性があり、水処理・汚水処理に対する影響が大きく1年以内を目処に実施を要求するもの B : 水処理・汚泥処理に対する影響があり、今後2~3年以内に実施を要求するもの C : 直ちに水処理・汚泥処理に影響する可能性が低く、5年程度内に実施を要求するもの					

表 5.20 過年度の推奨機器修繕履歴一覧（リサイクルプラザ）

年度	修繕完了月	対象箇所	推奨内容
令和4年度	2022/10	空気圧縮機（コンプレッサー）	更新
	2022/10	エアドライヤー	更新
	2022/11	1階東側シャッター	取替
	2023/3	選別機	駆動部スラストローラー更新
令和5年度	2024/3	低圧配電設備（低圧動力盤）	インバーター更新

5) 浸出水処理施設の維持管理業務について

10月に実施した運転管理の実績表を添付した。

表 5.21 浸出水処理施設運転管理実績表（令和6年10月）

		令和6年10月 運転管理実施表																																				
日・曜日		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31						
項目		火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木						
機器運転	運転日誌	●		●				●	●	●					●		●	●				●		●		●		●	●		●	●						
	機器点検日誌							●									●						●															
	第一モニタリング井戸ポンプ 自動運転開始							●								●							●															
	第一モニタリング井戸ポンプ 自動運転停止						●					●					●							●														
	第一凝集沈殿槽汚泥引抜ポンプ 手動運転(5分)							●									●						●															
	機器切替																																					
	非常放流各弁開閉(遮断弁・仕切弁・調整槽上部)							●																														
	固形塩素注入器 点検、補充		●			●			●		●			●				●				●			●			●			●		●					
	凝集助剤溶解装置 ストレーナ分解清掃	●															●																					
水質分析	水質分析週報				●																																	
	水質分析月報																	●																				
	pH計点検											●																										
	第一混和槽他pH計洗浄	●						●		●							●	●				●		●				●			●		●					
その他	遮水シート確認	●	●			●		●	●	●						●	●	●				●		●	●		●		●	●	●	●						
	汚泥貯留槽水抜き	●							●																													
	場内外清掃	●	●			●		●	●	●						●	●	●				●		●	●		●		●	●	●	●						
	場内外草刈																																					

6) 浸出水処理施設の点検結果による考察

- 10月は、処理停止につながる大きなトラブルの発生は無く、適宜、流入状況等に合わせた運転調整により、良好な水質を維持することができた。
- 7日、点検時に原水計量槽の返送側排水配管が閉塞気味で、適切に排水ができず水位が高くなっていた。翌8日に配管部分を取り外し、可能な範囲で配管内部の清掃を実施した。付着していたスケールの大部分は除去したことで高水位状態は解消されたが、一部配管の曲がり部の十分な清掃ができなかった。原水槽自体の老朽化の進行も顕著なため周辺の配管も含めての更新が望まれる。
- No.1 第三調整槽水中攪拌機は、令和2年11月に故障し運転停止状態となっており、早期の復旧が望まれる。
- 第一工程の攪拌機、搔き機の減速機が機械寿命を経過していると考えられる。いずれの機器も故障すると水処理ができなくなるため計画的更新が望まれる。
- 場内6か所の現場pH計（表示部・変換器）の老朽化が顕著であり、これまで一部の部品を除き更新履歴がない。適正な水処理を行う上で重要な機器のため順次更新していくことを推奨する。
- No.1～No.3 曝気ブロワの整備履歴はあるが、現状、ハウジングやローター等の摩耗進行が推測されるため更新時期と判断される。順次更新していくことを推奨する。

- ・No.2 凝集助剤注入ポンプは運転頻度が高く、これまでの運転状況から各部の摩耗、劣化が懸念される。故障発生等で運転が停止した場合、水処理ができなくなる可能性があるため故障前の更新を推奨する。
- ・No.1 移送ポンプは前回更新より8年以上が経過している。水処理に係る重要な機器のため故障前の更新が推奨される。
- ・No.1 及びNo.2 返送ポンプの仕切弁が損傷しスムーズに作動出来なくなっているため、交換を推奨する。

総合的な考察として、浸出水処理施設の機器の不具合により浸出水処理が停止した場合、復旧作業に長時間を要することから不具合機器の早期の更新、整備等の修繕対応が望まれる。

上記の点検結果を踏まえて、次の通り修繕推奨機器リストを作成した。

表 5.22 令和6年度修繕推奨機器リスト（浸出水処理施設）

委託業務の名称		令和6年度下半期 須崎市クリーンセンター横浪運転維持管理等包括の民間委託業務 修繕推奨項目				2024年11月25日改定	1/1
提案日	件数	緊急度	対象箇所	推奨内容	完了日	備 者	
2022/02	1	B	No. 1 第三調整槽水中攪拌機	更新			
2023/11	2	B	第一各槽攪拌機減速機	更新		混和槽・凝集槽・中和槽	
2023/11	3	B	第一凝沈搔寄機減速機	更新			
2022/10	4	B	現場pH計	更新		表示部・変換器 計6箇所	
2023/11	5	B	No. 1～3曝気プロワ	更新			
2023/06	6	B	原水計量槽、配管	更新			
2020/05	7	B	No. 2凝集助剤注入ポンプ	更新			
2023/11	8	B	No. 1移送ポンプ	更新			
2020/05	9	B	No. 1・2返送ポンプ仕切弁	交換			
2020/11	10	-	給水ユニット受水槽	更新	2024/04/30	更新工事完了（古谷水道工業所）	
2022/11	11	-	No. 1原水ポンプ	更新（設置）	2024/06/20	更新工事完了（四国ポンプセンター）	
2022/11	12	-	原水ポンプ着脱装置	更新	2024/06/20	更新工事完了（四国ポンプセンター）	
2024/06	13	-	No. 1・2凝集剤注入ポンプ	更新	2024/07/5	更新工事完了（四国ポンプセンター）	
2023/08	14	-	No. 1第一凝沈汚泥引抜ポンプ	分解整備	2024/09/12	分解整備完了（四国ポンプセンター）	
備 考		緊急度の判定基準 S : 不具合を生じている、または生じる可能性が高く代替機器等がないため早急に実施を要求するもの A : 不具合の可能性があり、水処理・汚水処理に対する影響が大きく1年以内を目処に実施を要求するもの B : 水処理・汚泥処理に対する影響があり、今後2～3年内に実施を要求するもの C : 直ちに水処理・汚泥処理に影響する可能性が低く、5年程度内に実施を要求するもの					

表 5.23 過年度の推奨機器修繕履歴一覧（浸出水処理施設）

年度	修繕完了月	対象箇所	推奨内容
令和4年度	2022/5	砂ろ過塔流出弁	動作不良による交換
	2022/5	モニタリング井戸ポンプ砂取器	〃
	2022/10	No.2原水ポンプ	動作不良による更新
	2023/5	再利用水配管脱落部	脱落部補修
	2023/3	コンプレッサー	分解整備
	2023/3	除湿器	動作不良による更新
	2023/3	No.1第二調整槽水中攪拌機	〃
	2023/3	砂ろ過塔電磁弁/弁体	動作不良による交換
	2023/3	活性炭塔電磁弁/弁体	〃
	2023/3	水槽内フリクトスイッチ	〃
令和5年度	2023/4	遮水シート漏水検知システム	機能診断（機器作動状況点検）
	2023/7	床排水ポンプ	更新
	2023/9	薬品注入配管	更新
	2023/10	No.2第一調整槽水中攪拌機	更新
	2024/2	日報作成装置	不良箇所修理（システム更新）
	2024/2	無停電電源装置	更新

5.5 漁業集落排水処理施設

1) 今月の保守点検について

対象施設のうち戸島を除く4地区は10月5日及び19日、戸島地区は19日に保守点検を実施した。点検内容は以下の要求水準書に定められた項目を行った。

【要求水準書の浄化槽の点検項目（毎月）】

- ・浄化槽の維持管理（水質管理、機械管理、配管管理）
- ・浄化槽への薬剤投入
- ・中継ポンプ場の維持管理
- ・機器消耗品、油脂の管理

10月の点検結果は表 5.24 及び次ページの表 5.25 に示すとおり、各処理施設の水質項目は全て適正で、電流値も問題のない値となっている。

表 5.24 点検結果表

項目	点検日	池ノ浦	白浜	蜂ヶ尻	中ノ島	戸島	備考（適正值等）
放流水 透視度 (cm)	10月5日	25	30	30	30	-	20cm以上
	10月19日	25	30	30	30	30	
ばつ気槽 溶存酸素 (DO)	10月5日	○	○	○	○	-	1.0mg/L以上
	10月19日	○	○	○	○	○	
放流水 pH	10月5日	6.1	6.7	6.4	6.5	-	5.8～8.3
	10月19日	6.2	6.5	6.7	6.4	6.0	
消毒薬投入量	10月5日	有	有	有	有	-	
	10月19日	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	

表 5.25 電流値の測定結果 (A)

機器名	点検日	池ノ浦	白浜	蜂ヶ尻	中ノ島	戸島
(原水ポンプ定格電流値)		(4.0)	(2.1)	(2.1)	(2.6)	(2.3)
原水ポンプ No.1	10月5日	2.3	1.8	1.6	2.2	-
	10月19日	2.3	1.8	1.6	2.2	1.8
原水ポンプ No.2	10月5日	2.3	1.8	1.6	2.2	-
	10月19日	2.3	1.8	1.6	2.2	1.8
(調整ポンプ定格電流値)		(2.2)	(1.5)	(1.2)	(1.7)	(1.3)
調整ポンプ No.1	10月5日	1.5	1.0	1.0	1.0	-
	10月19日	1.5	1.0	1.0	1.0	1.0
調整ポンプ No.2	10月5日	1.5	1.0	1.0	1.0	-
	10月19日	1.5	1.0	1.0	1.0	1.0
(放流ポンプ定格電流値)		(6.4)	(1.6)	(1.6)	(1.7)	(1.6)
放流ポンプ No.1	10月5日	5.2	1.2	1.2	1.0	-
	10月19日	5.1	1.2	1.2	1.0	1.2
放流ポンプ No.2	10月5日	6.0	1.2	1.2	1.0	-
	10月19日	6.0	1.2	1.2	1.0	1.2
(中継ポンプ定格電流値)		-	-	(5.8)	(6.8)	(6.8)
中継ポンプ No.1	10月5日	4.5	-	5.5	5.0	-
	10月19日	4.5	-	5.5	5.0	5.8
中継ポンプ No.2	10月5日	3.5	-	5.7	5.0	-
	10月19日	3.5	-	5.7	5.0	5.7
(ばつ気槽プロア一定格電流値)		(8.4)	(3.0)	(6.0)	(6.0)	(3.0)
ばつ気槽プロア No.1	10月5日	8.0	1.8	3.5	3.4	-
	10月19日	8.0	1.8	3.5	3.4	1.8
ばつ気槽プロア No.2	10月5日	8.0	1.8	3.5	3.4	-
	10月19日	8.0	1.8	3.5	3.4	1.8
(調整プロア一定格電流値)		(6.0)	(1.6)	(1.8)	(1.8)	(1.6)
調整プロア	10月5日	3.2	-	1.2	2.0	-
	10月19日	3.2	-	1.2	2.0	-

2) 機器の点検結果による考察

- ・3月、中ノ島地区の調整ポンプ槽No.2 ポンプの絶縁抵抗値が一時的に低下し、10月点検時に再度低下したことから、今後状況を注視する。(0.2MΩを下回れば運転停止の可能性あり。)

各処理施設の点検及び故障による修繕推奨機器リストを次のとおり添付した。

表 5.26 令和6年度修繕推奨機器リスト（漁業集落排水処理施設）

委託業務の名称	令和6年度 須崎市漁業集落排水処理施設包括的民間委託業務 修繕推奨項目				2024年11月25日改定	1/1
提案月	件数	緊急度	対象箇所	推奨内容	完了日	備考
2021/1	1	B	蜂ヶ尻地区処理施設	パトライト	2024/8/3	回転不良（点灯正常）
2022/7	2	B	戸島地区処理施設	放流槽フロートスイッチ交換	2024/9/14	動作不良（老朽化）
2022/12	3	B	各処理施設現場盤	処理場制御盤内豆電球交換		動作不良（老朽化）
2024/4	4	S	中ノ島地区処理施設	処理施設上部維持管理用マンホール蓋	2024/9/27	落下の恐れ（老朽化）
2024/4	5	S	蜂ヶ尻地区処理施設	処理施設上部維持管理用マンホール蓋		落下の恐れ（老朽化）
2024/4	6	S	白浜地区処理施設	処理施設上部維持管理用マンホール蓋	2024/9/20	落下の恐れ（老朽化）
2024/4	7	S	戸島地区処理施設	処理施設上部維持管理用マンホール蓋		落下の恐れ（老朽化）
2024/4	8	S	戸島地区処理施設	中継ポンプ槽制御盤内部品交換	2024/10/7	動作不良（老朽化）
2024/5	9	S	中ノ島地区処理施設	パトライト	2024/5/25	回転不良（球切れ）
備考	緊急度の判定基準 S：不具合を生じている、または生じる可能性が高く代替機器等がないため早急に実施を要求するもの A：不具合の可能性があり、水処理・汚水処理に対する影響が大きく1年内を目処に実施を要求するもの B：水処理・汚泥処理に対する影響があり、今後2～3年内に実施を要求するもの C：直ちに水処理・汚泥処理に影響する可能性が低く、5年程度内に実施を要求するもの					

表 5.27 過年度の推奨機器修繕履歴一覧（漁業集落排水処理施設）

年度	修繕完了月	対象箇所	推奨内容
令和2年度	2020/4	白浜地区処理施設	放流ポンプ、フロートスイッチ交換
	2021/1	蜂ヶ尻地区処理施設	フロートスイッチ交換
令和3年度	2021/5	戸島地区中継ポンプ場	フロートスイッチ交換
	2021/10	池ノ浦処理施設	電線ケーブル配管更新
	2021/11	白浜処理施設	No.1プロワー交換
	2021/12	中ノ島地区中継ポンプ場	フロートスイッチ交換
	2021/12	池ノ浦処理施設	プロワーオーバーホール、原水槽フロートスイッチ交換
	2022/1	中ノ島地区処理施設	配管修繕
令和4年度	2022/5	戸島地区処理施設	プロワータイマー交換
	2022/7	蜂ヶ尻地区処理施設	マンホールポンプフロートスイッチ交換
	2022/9	中ノ島地区処理施設	処理施設横洗い場水栓交換
	2023/3	戸島地区中継ポンプ場	ポンプ本体
令和5年度	2023/4	池ノ浦地区処理施設	操作電源ブレーカー自動通報装置取付
	2023/6	白浜地区処理施設	原水槽ポンプ交換
	2023/6	蜂ヶ尻地区処理施設	流量調整槽フロートスイッチ交換
	2023/7	中ノ島地区処理施設	操作室ドア交換
	2023/7	白浜地区処理施設	原水槽フロートスイッチ交換
	2023/10	中ノ島地区処理施設	公衆トイレ電灯用タイマーウォッチャ交換
	2024/1	池ノ浦地区処理施設	プロワーマグネットスイッチ交換
令和6年度	2024/5	中ノ島地区処理施設	パトライト修理
	2024/8	蜂ヶ尻地区処理施設	パトライト修理
	2024/9	戸島地区処理施設	放流槽フロートスイッチ交換
	2024/9	白浜地区処理施設	処理施設上部維持管理用マンホール蓋交換
	2024/9	中ノ島地区処理施設	処理施設上部維持管理用マンホール蓋

5.6 雨水ポンプ場

1) 今月の保守点検について

表 5.28 に示す通り、各雨水ポンプ場施設の維持管理を行った。

毎月の保守点検内容は、要求水準書（または業務特記仕様書）に基づき、別途添付するチェックリストにより確認を行った。

表 5.28 点検実施日（10月）

機場名	月点検	週点検	週点検	補機点検
大間ポンプ場	23日	10日	30日	4日
公共ポンプ場	30日	4日	23日	10日
須崎ポンプ場	2日	9日	24日	18日
須崎西部ポンプ場	9日	2日	17日	24日
浜町ポンプ場	1日			

表 5.29 各ポンプ場燃料貯蔵状況（10月）

機場名	貯蔵容量		9月			給油量(L)	10月(今月)			燃料増減(L)	
	屋内タンク(L)	屋外タンク(L)	屋内タンク(L)	屋外タンク(L)	総量(L)		屋内タンク(L)	屋外タンク(L)	総量(L)	運転時間(h)	
										計測日	
大間ポンプ場	800	10,000	580	9,300	9,880	0	580	9,300	9,880	0	
										0.6	
										10月30日	
公共ポンプ場	1,000×2	20,000	1640	6,800	8,440	0	1640	6,700	8,340	-100	
										0.6	
										10月30日	
須崎ポンプ場	800	10,000	520	7,800	8,320	0	600	7,700	8,300	-20	
										4.3	
										10月30日	
須崎西部ポンプ場	900	5,000	620	3,800	4,420	0	640	3,700	4,340	-80	
										7.3	
										10月30日	
浜町ポンプ場 (自家発電機)	390		375		0	375				0.0	
										0.0	
										10月1日	
								合計	0		

* 燃料増減は、各ポンプ場最終点検時の屋外燃料タンク増減量の数値です。黒一増 赤一減

2) 修繕推奨項目表

10月の点検結果から作成した修繕推奨機器リストを表 5.30 に、過年度の修繕履歴を表 5.31 に示した。

表 5.30 令和6年度修繕推奨機器リスト（各雨水ポンプ場）

委託業務の名称		令和6年度 須崎市雨水ポンプ場点検業務 修繕推奨項目				2024年11月25日改定	1/1
提案月	件数	緊急度	ポンプ場名	対象箇所	推 奨 内 容	完了日	備 考
2020/4	1	B	大間ポンプ場	原動機	燃料噴射ポンプの調整		No.3排気温度のバランス不良
2023/4	2	C		吐出弁	グリス交換		No.2開時、異音
2020/4	3	B		放流ゲート	放流ゲートブルボックスの修繕		腐食、破損
2020/4	4	B		冷却水ポンプ	ポンプ更新		絶縁抵抗測定値 No.1 100MΩ No.2 0.38MΩ No.3 100MΩ
2020/6	5	B		床排水ポンプ	ポンプ更新		絶縁が低下 No.1 9MΩ No.2 10MΩ
2024/3	6	A		原動機	交換	令和6年7月25日	No.2エンジン起動用電磁弁エア漏れ
2024/3	7	A		原動機	交換	令和6年7月25日	No.3エンジン起動用電磁弁エア漏れ
2020/4	8	B	公共ポンプ場	原動機	燃料噴射ポンプの調整		No.3排気温度のバランス不良
2020/4	9	B			分解整備		No.2・3温調弁固着
2020/4	10	B		吐出弁	新規水位計の設置		吐出井水位計故障
2020/4	11	B		放流ゲート	修理		No.1・2放流ゲート故障
2023/4	12	A		ポンプ	修理		No.1電動ポンプ軸受部、水漏れ・錆多し
2020/4	13	B			修理		No.2電動ポンプ軸受部、錆多し
2020/4	14	B		空気槽	修理		No.3空気槽ドレン抜き固着
2020/4	15	C		冷却水ポンプ	ポンプ更新		絶縁抵抗測定値 No.3 70MΩ No.4 30MΩ 予備60MΩ
2023/10	16	A		移動式除塵機	操作盤修繕		プログラムコントローラー故障
2023/10	17	A		ポンプ井	水位計修繕	令和6年6月25日	No.2ポンプ井水位計故障
2023/11	18	A		電気関係	バッテリー交換		ミニUPSバッテリー異常
2020/4	19	B	須崎ポンプ場	外部設備	塗装（取替）の必要		除塵機チェーン発錆
2020/4	20	B		放流ゲート	修繕		故障 動作不良
2020/4	21	C		吐出弁	グリス交換		No.2運転時、異音
2023/4	22	S		沈砂搔揚機	既設撤去、更新		No.1チェーン破断一部脱落しており運転不能
2023/4	23	S			更新		No.2チェーン連結ピン1本切断しており運転不能
2020/4	24	C	須崎西部ポンプ場	吐出弁	グリス交換		No.4運転時、異音あり
2020/4	25	B			分解整備		No.1・3温調弁固着あり
2020/4	26	B		原動機	交換		No.2給気圧計故障
2020/4	27	B			交換		No.3温度計故障あり
2020/4	28	B		減速機	交換		No.2減速機油温計故障あり
2020/4	29	B		電気関係	交換		電気室1号制水扉開度指示計故障あり
2020/4	30	B		流入ゲート	整備		No.2流入ゲート開動作時に過トルク検知あり
2020/4	31	B		沈砂搔揚機	整備		2号水中輪上下用故障ランプ点灯、砂堆積の疑いあり
2020/4	32	C		天井水銀灯	交換		2灯点灯せず
2020/4	33	B		沈砂水平搬出機	交換		現場盤、電流計故障あり
2023/4	34	S		No.1沈砂搔揚機	土砂撤去後調査		No.1沈砂搔揚機動作不良
2023/4	35	S		No.2沈砂搔揚機	土砂撤去後調査		No.2沈砂搔揚機動作不良
2024/3	36	S		原動機	交換	令和6年6月7日	No.2冷却水弁動作不良
2024/5	37	S		減圧水槽	交換	令和6年6月5日	レベルスイッチ動作不良
2024/9	38	S		常時排水ポンプ	交換	令和6年9月26日	絶縁抵抗低下
2024/10	39	S		No.4原動機	交換		冷却水弁動作不良
2024/3	40	S	浜町ポンプ場	吐出配管	修繕	令和6年9月2日	吐出配管腐食により漏水
備 考		緊急度の判定基準					
		S : 故障、不具合発生等によりポンプの運転に支障あり 緊急に交換、整備、修繕を要する					
		A : ポンプの運転には直ちに支障は無いが早めに交換、整備、修繕をする					
		B : 経年劣化等により部分交換、分解整備が必要なもの					
		C : 経年劣化等により部分交換、分解整備を推薦するもの					

表 5.31 過年度の推奨機器修繕履歴一覧（雨水ポンプ場）

年度	修繕完了月	ポンプ場名	対象箇所	推 奨 内 容
令和2年度	2020/5	公共ポンプ場	地下タンク	漏水箇所修繕が必要
	2021/1	須崎ポンプ	冷却水ポンプ	交換No. 2バルブハンドル
令和3年度	2021/11	公共ポンプ場	冷却水ポンプ	点検整備、No. 3逆止弁交換
	2021/11	公共ポンプ場	No. 4エンジン	分解整備、交換
	2022/2	公共ポンプ場	冷却水ポンプ	点検整備、No. 3逆止弁交換
	2022/2	公共ポンプ場	No. 3エンジン	交換
	2022/3	須崎西部ポンプ場	No. 2エンジン	始動空気配管修繕
令和4年度	2022/5	公共ポンプ場	エンジン、減速機	更新
	2022/7	大間ポンプ場	消火器	交換
	2022/7	公共ポンプ場	消火器	交換
	2022/7	須崎ポンプ場	消火器	交換
	2022/7	須崎西部ポンプ場	No. 2エンジン	始動空気配管修繕
	2022/7	須崎西部ポンプ場	消火器	交換
	2022/7	浜町ポンプ場	消火器	交換
	2022/7	浜町ポンプ場	常時排水ポンプ	更新
	2022/11	須崎ポンプ	原動機	No. 2温調弁分解整備
	2022/11	須崎ポンプ	原動機	No. 2過給機吸込フィルター交換
	2023/1	大間ポンプ場	空気圧縮機	分解整備
	2023/3	大間ポンプ場	自家発	更新

■次回会議日程（案）

次回すさき家パートナーミーティングの日程案を示した。